

第5回 台東区区民憲章策定区民会議 班別会議

第1班 議事概要

2月8日(水) 19:00~21:15

台東区役所 603 会議室

1. 区民憲章に盛り込むべきことば・キーワードの発表

- ・ 各委員から盛り込むべきことば・キーワードの発表をいただいた。
- ・ 委員から参考資料の提示(「芭蕉縁策」等)と、委員から事務局に要請があった資料の提示(「下町台東の美しい心づくり」(台東区、台東区教育委員会)、「心の教育新聞」(台東区教育委員会))があった。

「芭蕉縁策」に関する意見

- ・ 松尾芭蕉の句を憲章に生かしてはどうか。台東区らしさを端的に表現し、独自性の高い憲章を作成する上で有効ではないか。

2. 班別の憲章骨子(案)の作成

- ・ 委員から発表されたことば・キーワードを整理し、具体的な憲章骨子(案)を作成した。作成した憲章骨子(案)は別表の通りである。

3. アンケートの実施要領と調査票(案)について

アンケート調査の実施目的と実施対象、方法に関する意見

- ・ アンケートの対象には、台東区で働く人、各種団体で活動している人などの意見も把握できるようにした方が客観的・冷静な意見が聞けて良いのではないか。
- ・ マンションに新しく転居してきた人の意見も集めた方が良い。
- ・ 職員や議員の意見も集めた方が良い。
- ・ 消防団の若手などからも意見を集めてほしい。

事務局：商工会議所などに依頼して、在勤者の意見も集める予定である。また、委員のご協力なども得ながら、できるだけ幅広い対象から意見を集める予定である。

- ・ アンケート結果をどのように活用するのか。どのような目的で実施するのかを明確にする必要がある。それによって実施方法のポイントも変わってくる。具体的には、区民憲章の周知が目的なのか、意見や情報を収集するのが目的なのかを明確にすべきである。
- ・ 基本的には周知の方を重視すべきであろう。そのため、回答の選択肢は少数に絞り込んだ方が良い。
- ・ 子どもにもアンケートするとされていたが、その場合は子どもが実感できるような言葉

で問いかけるべきである。

6．三輪副会長よりアドバイス等（メンバーとの質疑応答を主として）

アンケートについて

- * 区民憲章に盛り込む言葉は、相当テンションを高めないと生み出すことはできない。そのため、区民会議のメンバーと同等のテンションをアンケート対象者に望むのは難しいと思われる。

憲章の案の作成について

- * 区民会議メンバーのみなさんが憲章の案を考える時は、部分部分だけを考えるのではなく、全体をトータルに考えた方が良い。
- * また、たたき台はできるだけ和語で考えた方が良い。憲章は唱和など耳で聞く機会も多いので、漢語が多いと意味が伝わりにくい。

以上